

幽体離脱予報グラフ

幽体離脱を練習する上で、離脱しやすい時期を予測するグラフです。グラフには4つの周期的に変化する影響力が示されています。一時間ごとに4つの要素の得点を計算し、積み上げ棒グラフで表しています。各要素はどれも値が大きいほど体脱には良く、その総和を成功率とみなしています。成功率と表現していますが、天体配置を点数づけしたものです。各要素は次の通りです。

- (1) 太陽のリズム
- (2) 火星のリズム
- (3) 月のリズム
- (4) 個人のリズム

体脱にはこれ以外にも様々な要因がかさなっていると思われるかもしれませんが、計算可能なものとして幽体離脱予報グラフではこれら4つの要素を取り上げます。これ以外の重要な要素の一つは天候ですが、気象の予報計算は気象庁の発表にゆだねます。どしゃぶりの雨の日などは、成功率は幽体離脱予報グラフに示された成功率の半分以下になると考えてください。

予報グラフの波は複雑で、刻一刻と変化していきます。毎回決まった時間に幽体離脱の練習をしていたとすると、それでは成功率が高い時間帯をしばしば外すことになるでしょう。

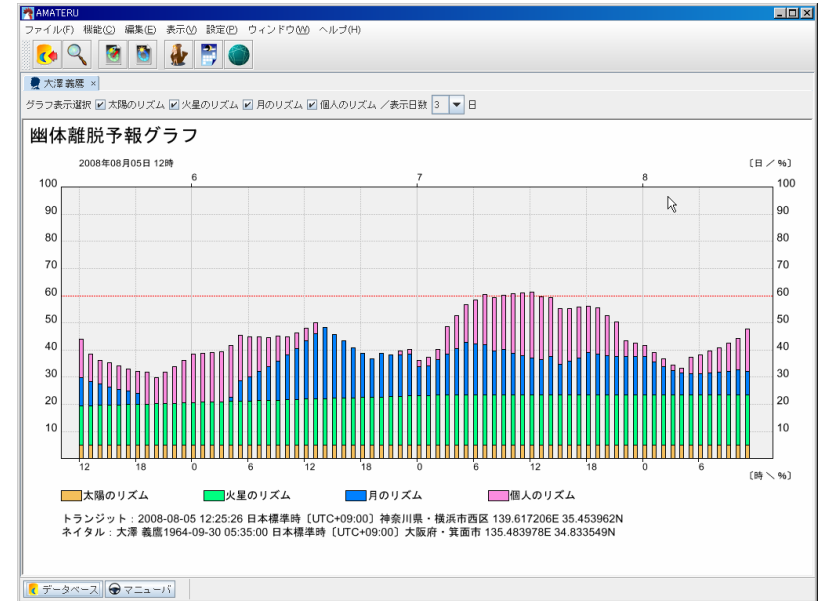
■4つのリズムの特徴と計算ロジック

(1) 太陽のリズム

このリズムは季節による体脱のしやすさを予測しています。太陽が黄道十二宮のどのサインに入っているかで得点が決まります。サインごとの得点は過去に体脱した日のデータを集め統計を取り、その比率から決めています。この計算はかなりおおざっぱなものなのですが、季節の影響は非常に大きく、このリズムのピーク時の値(魚座～牡牛座で春分前後)は無視できません。

※太陽のリズムの注意点

太陽のリズムは地球の南半球では反転します。北半球で春のとき、南半球では秋です。ですが、まだ南半球でのリズムに対応できていません。日本も含めて北半球で生まれた人が使う場合は問題はありませんが、南半球で生まれた人の場合、太陽のリズムは無視するか、反転させて考える必要があります。



(2) 火星のリズム

火星が特に火星以遠の天体とハードアスペクトを形成している時期は、体脱しやすい傾向があります。アスペクトの種類とオーブ、アスペクトする天体に応じて得点を与えています。ハードアスペクトであるほど高得点です。火星の移動速度は二日に約一度で、月と比べるととてもゆっくりとした変化ですが、その影響は体脱に関していえばかなり大きいと言えます。時期によって程度の差はありますが、グラフの上で火星の波が来ると、それは一ヶ月程度つづき、そのピークの時期も二週間くらいあります。この期間はぜひ挑戦したいものです。

(3) 月のリズム

トランジットの月が他のトランジット天体とアスペクトを形成する時、そのアスペクトの種類とオーブ、アスペクトする天体によって得点をつけて計算します。月は他の天体に比べると非常に速く動いており、次々とアスペクトを形成しては、それが消えまた別の天体と形成し、と忙しく状況は移り変わっていきます。体脱に有利なアスペクトがたくさん検出される時ほど高得点になります。月のリズムは短期間の予測を表していて、体脱にふさわしい時刻を予測しています。

(4) 個人のリズム

占星術では生まれた日の天体配置を宿命と見なします。こういう星の下に生まれたのだというわけです。その出生図に対するトランジットの月のアスペクトを(3)と同様の方法で得点をつけます。(3)と少し違うところは、この周期パターンはその人固有のもので、ほとんど同じようくり返されるということです。(3)は他の天体も動いているので、波のパターンは複雑に変化しますが、個人のリズム計算で動いているのは月だけです。出生図の天体は固定されているので、月の運行によって形成されるアスペクトのパターンは一定で、月の公転に合わせてくり返されます。個人のリズムも(3)と同様、体脱にふさわしい時刻を予測しています。

■60%を超えないと幽体離脱できないわけではない

グラフの60%のラインが赤の点線で示されていますが、4つのリズムの合計が、このラインを超える時は、非常に幽体離脱しやすい状況が作られていると見なせます。

ですが60%に達しなければ体脱できないわけではありませんし、最高ポイントを目指していても、かならず体脱できるというものでもないです。このグラフが暗示するのは、体脱成功の潜在的可能性があります。

40%~60%のあたりはそこそこ有望、60%をこえると非常に有望です。

体脱成功率は、時にはまれな天体配置により100%を超える日も存在します。

■グラフのピークが暗示するのは占星術的には魔の時間

体脱に特に有利と判定されるのは、月や火星と、その他の天体(特に土星以降)がハードアスペクトを形成したときです。これは占星術的には一般的に凶兆とされます。あまり良い意味づけはされていません。しかし体脱に成功した日のデータとつきあわせると有利に働くように見えます。

考えてみれば意識が肉体から分離する経験が吉か凶かといえば、常識の目で見れば凶なのです。体脱を試みた人々がしばしば直面する離脱直前の恐怖はよく言われます。一時的に意識のベクトルが霊界・異界に開くようなもので、本来見えないものが見え、聞こえないものが聞こえたりするわけですからそれはやっぱり異常なことです。このグラフのピーク点はそういう意味では、精神的に異常な事が起きやすい魔の刻を表しているともいえます(ただし太陽のリズムは除く)。

ですが、そのピークの時間は、グラフをみればしばしばあるわけで、多くの場合問題なくすごしているもので、とりたてて恐れる必要はありません。

普段の生活の上では、この時刻には、心理的に不安定になったり、感情が暴発したり、文字通り魔がさしたり、ミスを犯しやすいかもしれません。また反対になにかとてもユニークなアイデアを思いつつか、普段気づかないことに気づけるといった事もあるかもしれません。どちらにせよ占星術的には精神的に異常を引き起こしやすい時間が暗示されているのですが、そういう影響力も要は使いようです。

■グラフの読み方

グラフの最初のバーの日時

2008年03月26日 20時

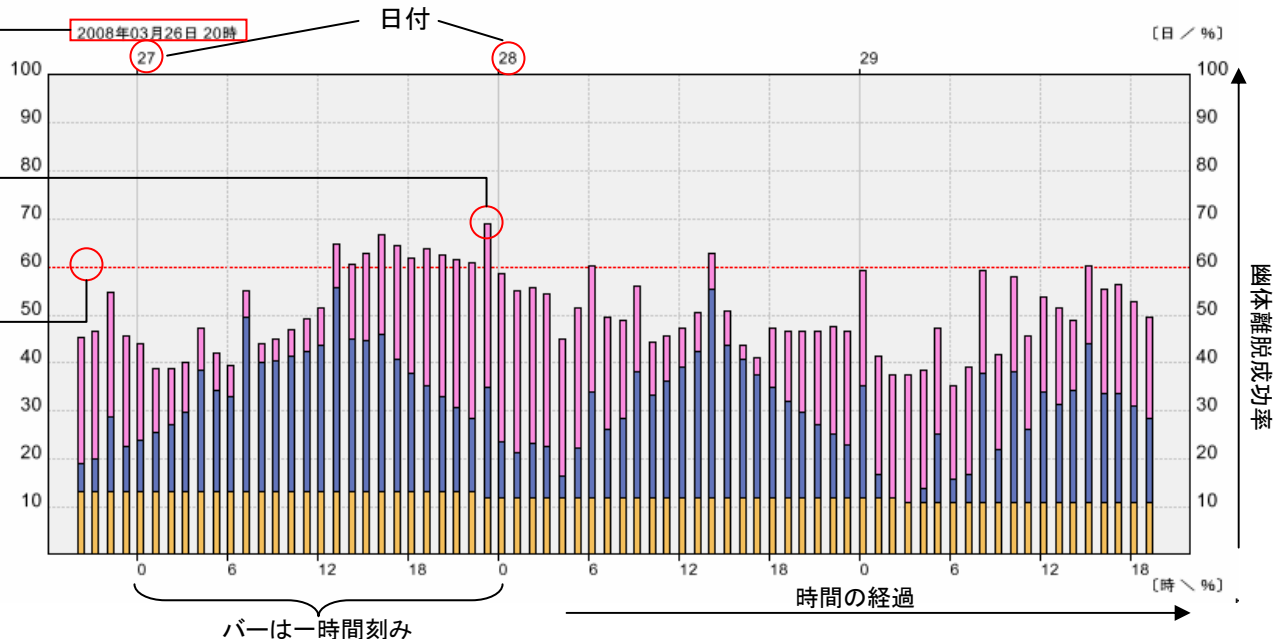
日付

[日 / %]

2008年3月27日23時であることが読み取れる。

60%のラインを超える場合は、離脱成功率が高いとみなせる。これは一応の目安です。

幽体離脱予報グラフ

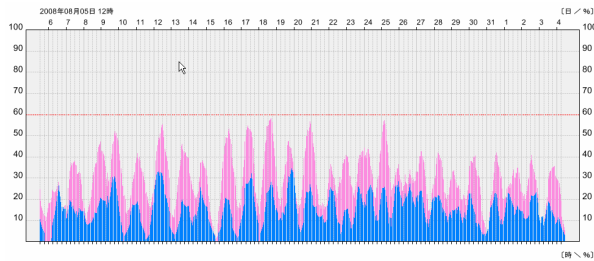


■幽体離脱予報グラフの操作法

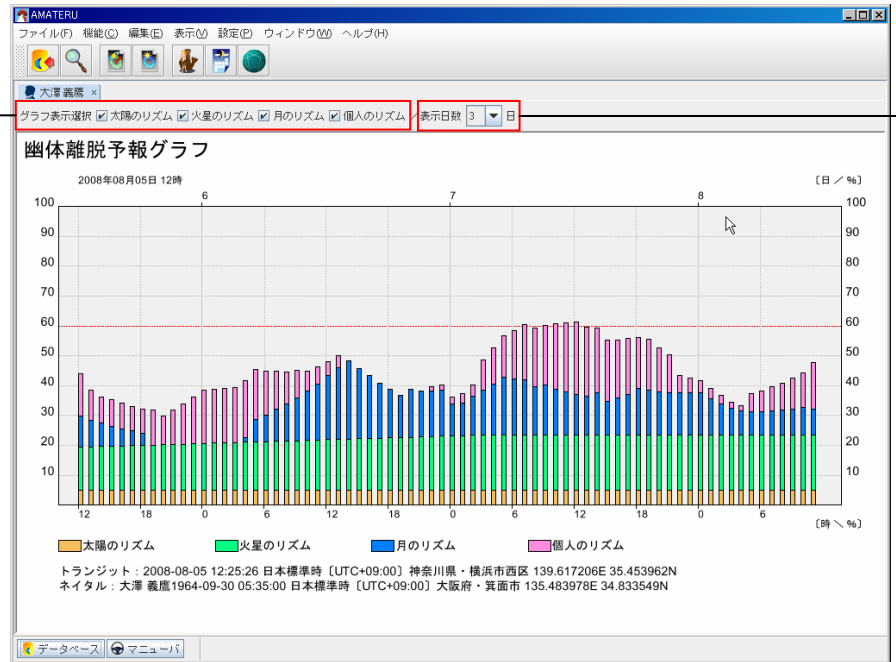
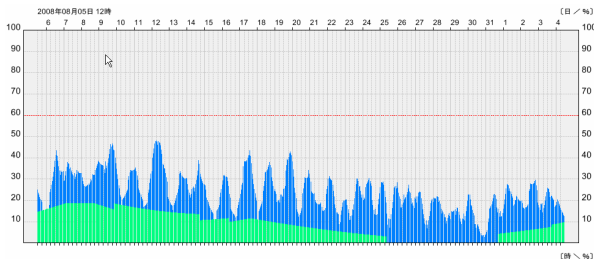
グラフに表示する4つの要素それぞれの表示/非表示の選択



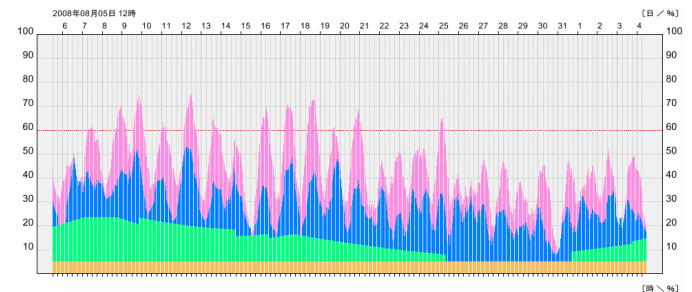
月と個人のリズムのみ表示した例



火星と月のリズムのみ表示した例



グラフの表示期間の選択
上図は3日間、下図は30日間



■使用上の注意

月の位置を使用しているため、ネイタルデータに正確な出生時刻が登録されている必要があります。

予報グラフは今後もデータを集め改良していく予定です。予報の計算モデルやその他の仕様を予告なく変更することがあります。その際それまでの計算結果と異なる予測値になる場合があるのであらかじめご了承ください。